

Humming Heads

Security Platform

リリース承認フォルダ

目次

機能について紹介	pg. 3
用語説明	pg. 4
基本事項	pg. 5
申請（リリース IN）	pg. 6
承認	pg. 9
リリース OUT	pg. 12
サーバ設定	pg. 15
リリース承認フォルダの指定	pg. 15
承認者・申請者の設定	pg. 19
承認者・申請者の定義	pg. 22
リリース承認フォルダ 印刷 Write 制限機能	pg. 24
リリース承認フォルダ 詳細設定	pg. 26
履歴	pg. 27
申請・承認・否認の履歴	pg. 28
トレーサの設定	pg. 29
履歴出力の設定	pg. 30
リアルタイム履歴通知の設定	pg. 31
対応製品	pg. 32
対応 OS	pg. 33

機能概要

本リリース承認フォルダ機能について説明します。

リリース承認フォルダは、組織外へファイル持ち出す際に承認者へ申請を行い、承認者が承認したファイルを申請者のみが持ち出すことができる機能です。承認者は、承認と否認を行うことができます。

承認者から承認されない限り、申請者はファイルを閲覧可能な状態で社外へ持ち出すことはできません。

リリース承認フォルダは、セキュリティプラットフォーム サーバが、インストールされた Windows サーバ上でのみ作成することができます。また、申請者と承認者の関係を定義することができます。

申請	申請者が、リリース承認フォルダへ組織外に持ち出したいファイルを入れます。(リリース IN) この時、申請通知が承認者へ通知されます。
承認・否認	承認者は、申請されたファイルを承認もしくは否認します。 この時、承認・否認の通知が、申請者と承認者へ通知されます。 否認した場合は、申請されたファイルは削除されます。 ※承認者は、申請されたファイルを信頼領域以外に持ち出すことも印刷することもできません。
持ち出し	申請者は、承認されたファイルをリリース承認フォルダから持ち出すことができます。(リリース OUT) 未承認のファイルを持ち出すことはできません。

用語説明

リリース承認フォルダ	承認者の承認がないとファイルを持ち出せないフォルダ。
申請者	リリース承認フォルダへ申請する者。
承認者	申請を承認する者。

基本事項

申請者ができること

申請の状態	操作					
	リリース IN	閲覧	承認	否認	リリース OUT	取り下げ(削除)
申請する	○					
申請中		○			×	○
承認済み		○			○	○
否認済み		×			×	×
取り下げ済み(削除)						

承認者ができること

申請の状態	操作					
	リリース IN	閲覧	承認	否認	リリース OUT	取り下げ(削除)
申請する						
申請中		○	○	○	×	
承認済み		○	○※1	○※1	×	
否認済み		×	×	×	×	
取り下げ済み(削除)						

- ・承認者が複数いる場合は、設定によって変わります。(全承認が必要/先着順)
- ・承認者が複数いる場合に、承認されている申請を別の承認者から否認できます。

申請者・承認者以外ができること

申請の状態	操作					
	リリース IN	閲覧	承認	否認	リリース OUT	取り下げ(削除)
申請する						
申請中		×			×	×
承認済み		×			×	×
否認済み		×			×	×
取り下げ済み(削除)						

申請

申請者は、エクスプローラ操作でリリース承認フォルダへファイルをリリース IN し、

承認者に組織外への持ち出し（リリース OUT）申請を行います。
エクスプローラ以外のアプリケーションからのリリース IN は禁止されています。

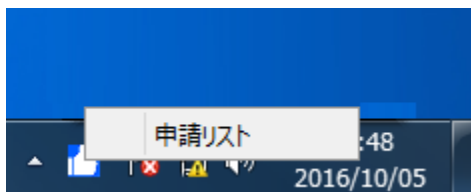
申請者が持ち出し申請を行うと、新たな申請が行われたことが承認者の PC に自動的に通知されます。

申請者は申請理由を記入することができます。
また、一度行った申請を取り下げる（ファイル削除）もできます。
設定により申請理由の記入を必須にすることも可能です。
リリース承認フォルダにおけるファイル移動は、ファイルコピーに置き換えられます。
リリース承認フォルダに対してのリリース IN 操作は履歴として出力されます。

尚、設定により申請後一定期間経過したファイルを自動的に削除することも可能です。

申請リスト

申請者がファイルをリリース承認フォルダへ入れると、自動的に申請リストが表示されます。
また、タスクトレイのアイコンを右クリックすると、申請リストが表示されます。



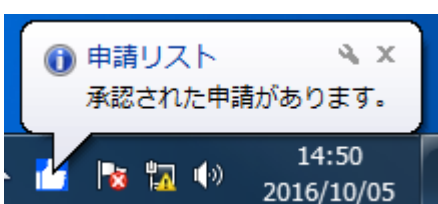
申請リストを開いている際、リストの情報は自動で更新されます。



- ① 申請予定タブ…リリース承認フォルダへファイルをコピー後、申請前のファイルが表示されます。
- ② 申請中タブ…承認待ちの申請が一覧で表示されます。
- ③ 承認済みタブ…承認済みの申請が一覧で表示されます。
- ④ 否認済みタブ…否認された申請が一覧で表示されます。
- ⑤ 更新ボタン…リスト情報を手動で更新する際に押下します。
- ⑥ 取り下げボタン…申請を取り下げます。
- ⑦ 開くボタン…申請したファイルを開きます。
- ⑧ コメント更新ボタン…記入した申請理由を更新します。
- ⑨ 申請理由…組織外へファイルを持ち出す理由を記入できます。
設定により、記入を必須にすることが可能です。
- ⑩ 承認者コメント…承認者が承認・否認時にコメントを記載した場合に表示されます。
申請者は編集ができません。

申請が承認された場合

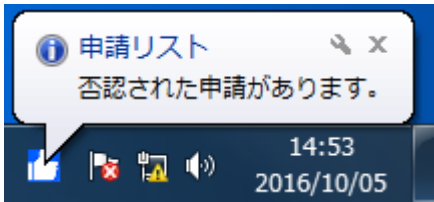
タスクトレイに、申請が承認された通知が表示されます。



申請リストを開いている場合、「承認待ち」から「承認済み」へ自動的に移動します。

申請が否認された場合

タスクトレイに、申請が否認された通知が表示されます。



申請リストを開いている場合、「承認待ち」から「否認済み」へ自動的に移動します。

承認

申請者がリリース承認フォルダへ申請を行うと、承認者へ申請通知が届きます。
タスクトレイから承認リストを表示させ、承認リストから承認・否認操作が行えます。

承認者が、承認すると、申請者のみが持ち出し可能なファイルになります。

承認者は承認・否認時にコメントを記入することができます。
設定により承認理由の記入を必須にすることも可能です。

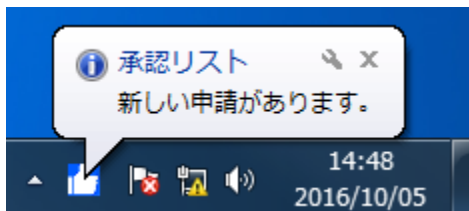
承認者が否認した場合、申請されたファイルは自動的に削除されます。
承認・否認の通知は、申請者、また他の承認者へ通知されます。

承認・否認操作に対して操作履歴を出力します。

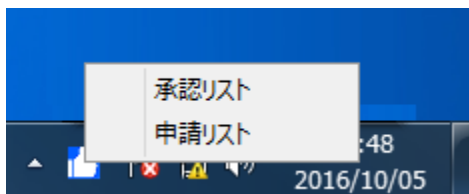
尚、設定により承認後一定期間経過したファイルを自動的に削除することも可能です。

承認リスト

申請者が申請を行った際、承認者のパソコンのタスクトレイにメッセージが表示されます。



また、タスクトレイのアイコンを右クリックすると、承認リストが表示されます。



承認者は、承認リストから申請の承認・否認を行います。
承認リストを開いている際、リストの情報は自動で更新されます。

The screenshot shows a web application window titled "承認リスト -Humming Heads-". The interface is divided into several sections:

- Sidebar (Left):** Contains three status filters:
 - ① 承認待ち(1)
 - ② 承認済み(0)
 - ③ 否認済み(0)
- Toolbar (Top):** Contains action buttons:
 - ④ 更新 (Refresh)
 - ⑤ 削除 (Delete)
 - ⑥ 開く (Open)
 - ⑦ 承認 (Approve)
 - ⑧ 否認 (Deny)
- Main Content Area:** Displays a list of applications. The selected application is:
 - 申請者: ハミング 太郎<xxx¥humming>
 - ファイル名: 議事録.pdf
 - 内容: ○○会社へ議事録を送信します。ご承認お願いします
 - 日時: 2016/11/11 11:10:11
- Right Panel:** Shows details for the selected application:
 - ファイル名: 議事録.pdf
 - URL: ¥¥Users¥¥リリース承認¥humming
 - 申請日時: 2016/11/11 11:10:11
 - 申請 ID: FD000004_A8CE37D0
 - 申請理由: ハミング 太郎<xxx¥humming>
 - Text area: ○○会社へ議事録を送信します。ご承認お願いします。
 - 承認者コメント: (Empty text area)

- ① 承認待ちタブ…承認待ちの申請が一覧で表示されます。
- ② 承認済みタブ…承認済みの申請が一覧で表示されます。
- ③ 否認済みタブ…否認された申請が一覧で表示されます。
- ④ 更新ボタン…リスト情報を手動で更新する際に押下します。
- ⑤ 削除ボタン…リストで選択した申請を削除します
- ⑥ 開くボタン…リストで選択したファイルを開きます。
- ⑦ 承認ボタン…リストで選択した申請を承認します。
- ⑧ 否認ボタン…リストで選択した申請を否認します。

承認する場合

承認リストから承認する申請を選択し、承認ボタンを押してください。
下記のパネルが表示されますので「はい」を選択します

セキュリティプラットフォーム

申請: xxxの更新について

上記の申請を承認してもよろしいですか?

はい いいえ

否認する場合

申請リストから否認する申請を選択し、否認ボタンを押してください。
下記のパネルが表示されますので「はい」を選択します

セキュリティプラットフォーム

申請: xxxの更新について

上記の申請を否認してもよろしいですか?

はい いいえ

削除する場合

申請リストから削除する申請を選択し、削除ボタンを押してください。
下記のパネルが表示されますので「はい」を選択します

セキュリティプラットフォーム

申請: xxxの更新について

上記の申請を一覧から削除してもよろしいですか?

はい いいえ

リリース OUT

リリース承認フォルダから非信頼領域へのリリース OUT 操作

未承認ファイルについて

申請者・承認者は、信頼領域以外へのリリース OUT 操作は、下記の通り制限されます。

- ・SV化対象アプリケーションの場合・・・SV化されます。
- ・SV化対象外アプリケーションの場合・・・禁止されます。

	申請者	承認者	申請・承認者以外
ファイルコピー	SV化/禁止	SV化/禁止	開けない
ファイル移動			
アップロード			
メール添付			
別名保存	禁止	禁止	
印刷			
クリップボード			
データ転送(※1)			

※1 ポータブルデバイス(スマホ・デジカメなど)へのデータ転送

承認ファイルについて

申請者のみ、信頼領域以外へのリリース OUT 操作が許可されます。

この時、サーバ設定ツールで指定した(リリース固定フォルダ/リリース選択フォルダ)形式に変換されリリース OUT されます。

リリース OUT 操作は、S V 化対象アプリケーションでのみ可能です。

申請者のみ、印刷操作が許可されます。但し、印刷操作はサーバ設定により許可された場合に限りです。

	申請者	承認者	申請・承認者以外
ファイルコピー	許可(※2)	SV化/禁止	開けない
ファイル移動			
アップロード			
メール添付			
印刷	許可/禁止(※3)	禁止	
別名保存	禁止	禁止	
クリップボード			
データ転送(※1)			

※1 ポータブルデバイス(スマホ・デジカメなど)へのデータ転送

※2 リリース OUT で選択できるファイル形式

⇒ サーバ設定からリリース固定フォルダ/リリース選択フォルダを指定できます。

※3 印刷操作は、設定により許可することが可能

承認フォルダをリリース形式選択フォルダとした非信頼領域へのリリース OUT 操作

リリース OUT 時のファイル変換をファイル選択パネルで行います。
設定により、パスワードの自動生成を強制することも可能です。
パスワードの自動生成を強制にした場合、パスワード入力ボックスがグレーアウトし
手動で入力することができません。

セキュリティプラットフォーム

動作設定

- カプセル化
 - 上書き編集を許可する
 - 印刷操作を許可する
 - キャプチャー操作を許可する
- 自走式暗号ファイル化
- ZIPファイル化
- 平文

カプセル化/自走式暗号ファイル化/ZIPファイル化パスワード設定

解除パスワード

パスワード (入力確認)

カプセル化詳細設定

- フルコントロールのログオンユーザーを追加しない
- リッチテキストに埋め込む
- ZIPファイルに埋め込む

自走式暗号ファイル化詳細設定

- リッチテキストに埋め込む
- ZIPファイルに埋め込む

ファイル名:

承認フォルダをリリース固定フォルダとした非信頼領域へのリリース OUT 操作

サーバ設定ツールで設定した形式に自動変換され、リリース OUT されます。

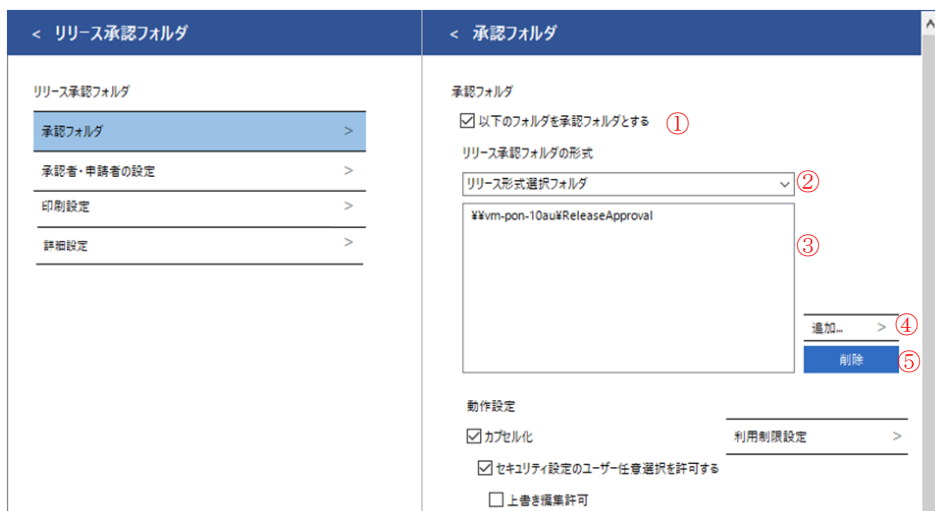
サーバ設定

リリース承認フォルダの設定は、evolution/SV 設定の詳細設定で設定を行います。



- ① 承認フォルダ：承認フォルダを指定します。
- ② 承認者・申請者の設定：承認者と申請者の関係を指定します。
- ③ 印刷設定：印刷制御の設定をします
- ④ 詳細設定：リリース承認フォルダの詳細を設定します。

リリース承認フォルダの指定



< 承認フォルダの指定

承認フォルダの指定

¥¥SePServer¥ReleaseApproval

フォルダ参照...

キャンセル OK

- ① リリース承認フォルダ機能の有効/無効
リリース承認フォルダ機能の有効/無効のチェック
※ 初期値：無効
- ② リリース承認フォルダの形式
リリース承認フォルダのリリース OUT 時のファイル形式を指定します。
 - ・ リリース形式選択フォルダ
 - ・ リリース形式固定フォルダ(カプセル/自走式/ZIP)
- ③ リリース承認フォルダのリスト
④の追加からリリース承認フォルダを追加します。
フォルダパスを指定します。(指定可能)
- ④ 追加ボタン
承認フォルダの追加ダイアログを表示します。
- ⑤ ⑤ 削除ボタン
リストから削除されます。

リリース承認フォルダをリリース形式選択フォルダに指定した場合

The screenshot shows two side-by-side panels. The left panel, titled '< リリース承認フォルダ', contains a list of settings: 'リリース承認フォルダ', '承認フォルダ' (highlighted with a blue bar and a right-pointing arrow), '承認者・申請者の設定', '印刷設定', and '詳細設定'. The right panel, titled '< 承認フォルダ', is divided into '動作設定' and 'パスワード設定' sections. Under '動作設定', several checkboxes are checked, including 'カプセル化', 'セキュリティ設定のユーザー任意選択を許可する', '上書き編集許可', '印刷許可', 'キャプチャー許可', '自走式暗号ファイル化', 'ZIPファイル化', and '平文'. A specific checkbox 'ZIPファイルに埋め込むの任意選択を許可する' is highlighted with a red box. Under 'パスワード設定', the '自動設定' radio button is selected. Two password input fields are visible, one for '解除パスワード' and one for 'パスワード (入力確認)'. At the bottom, there are three asterisked notes regarding password requirements for different file formats.

動作設定

ファイル変換時の設定を行います。

選択した下記のファイル形式でリリース OUT されます。

- ・カプセル化：ファイルセーフカプセル
- ・自走式暗号ファイル化：自走式暗号ファイル
- ・ZIP ファイル化：ZIP ファイル
- ・平文：平文

パスワード設定

カプセル化、自走式暗号ファイル化、ZIP ファイル化を選択時に解除パスワード設定を行います。

- ・自動設定：ファイル変換時、このパネルで設定したパスワードが設定されます。
- ・手動設定：ファイル変換時、ユーザが解除パスワードを指定します。

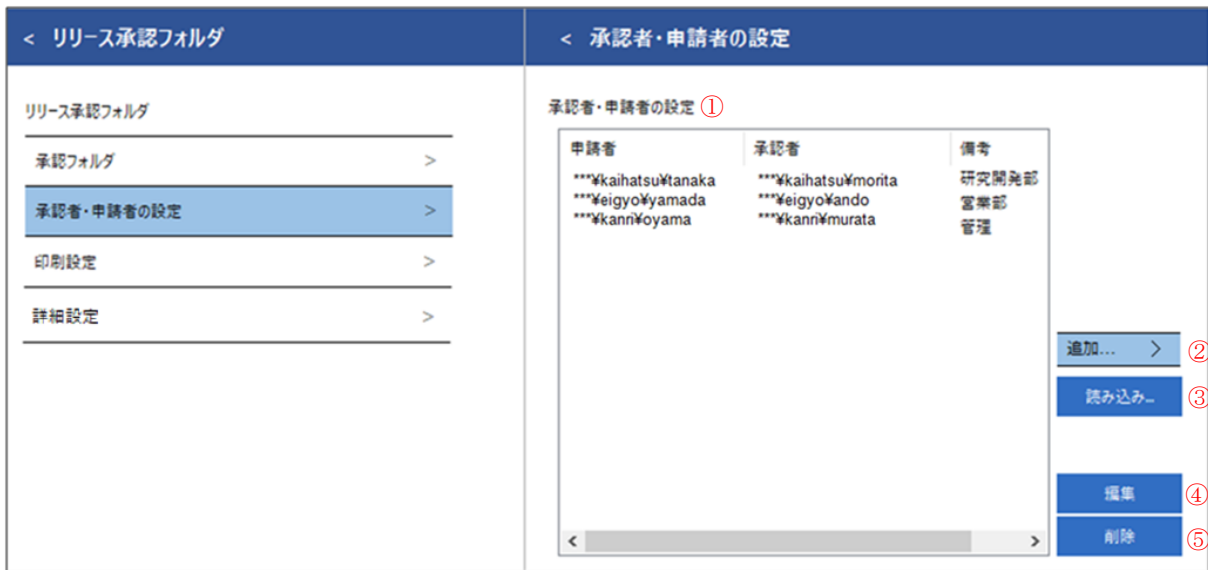
< リリース承認フォルダ	< 承認フォルダ
<p>リリース承認フォルダ</p> <ul style="list-style-type: none">承認フォルダ >承認者・申請者の設定 >印刷設定 >	<p>リリース形式選択フォルダのZIPファイル化設定を行います</p> <p>パスワードポリシー設定</p> <p>パスワードの最低文字数</p> <p><input type="text" value="1"/></p> <p><input type="checkbox"/> 英数字混在のパスワードのみを許可する</p>

ZIP ファイル化設定

ZIP ファイル変換時の解除パスワードのポリシーを設定します。

- ・ 最低文字数の設定：1～64文字で設定可能
- ・ 英数字混在のパスワードのみの可否

承認者・申請者の設定



① 承認者・申請者リスト

承認者と申請者の関係一覧

申請者と承認者はダウンレベルユーザ名（ドメイン名¥ユーザ名／グループ名）表記で指定します。
備考欄は 255 文字以内で任意の記述が可能です。

② 追加ボタン

クリックすると「承認者・申請者の追加」ダイアログへ遷移します。
※次ページ参照

③ 読み込みボタン

承認者と申請者を定義したファイルを読み込みます。

ボタンを押すとエクスプローラが開くので、読み込む CSV ファイルを選択します。

※1 定義ファイルのファイル形式は、CSV ファイルとなります。

CSV のフォーマットについては、●ページを参照

④ 編集ボタン

選択した項目を編集します。

⑤ 削除ボタン

選択した項目を削除します。

承認者・申請者の追加

承認者・申請者の設定で [追加] ボタンを押下すると、以下のダイアログが表示されます。

承認者・申請者の追加

承認者・申請者の追加

① 申請者の名前:
(ユーザ名またはグループ名)

例: DomainName#UserName

② 承認者の名前:
(ユーザ名またはグループ名)

例: DomainName#UserName

③ 備考:
※未指定可能

④

キャンセル OK

- ① 「申請者の名前:」 エディットボックス ※必須項目
申請者に登録したいユーザまたはグループの名前を入力し指定します。
- ② 「承認者の名前:」 エディットボックス ※必須項目
承認者に登録したいユーザまたはグループの名前を入力し指定します。
入力は必須です。
- ③ 「備考:」 エディットボックス
承認者・申請者の関係などについて、備考の入力ができます。
未入力でも登録も可能です。
- ④ 「OK」 ボタン
クリックすると入力項目が承認者・申請者関係リストに追加されます。

申請・承認・否認時のコメント設定

承認者・申請者の設定から、申請・承認・否認時のコメント入力を必須にすることができます。

設定を有効にすると、申請・承認・否認操作時にコメントが未入力の場合に操作が中断されます。

< リリース承認フォルダ

リリース承認フォルダ

- 承認フォルダ >
- 承認者・申請者の設定 >**
- 印刷設定 >

< 承認者・申請者の設定

承認者・申請者の設定

申請者	承認者	備考
¥shintaro001	¥Developidcj¥t...	研究開発部
¥shintaro002	¥saito	研究開発部
¥shintaro003	¥Develop	研究開発部

追加... >

読込

編集

削除

申請・承認・否認時にコメントの入力を必要とする
※ 申請・承認・否認時にコメントがあるか確認します。

承認者・申請者の定義

申請者と承認者は CSV ファイルまたはテキスト形式で定義を行います。

CSV 形式での定義

申請者	承認者	備考
申請者 A:申請者 B	承認者 A:承認者 B	研究開発部
申請者 C	承認者 C:承認者 B	営業部

同承認者の場合、申請者はコロン区切りで複数記述します。

承認者は B 列にコロン区切りで記述します。

テキスト形式での定義

“申請者 A:申請者 B” , ”承認者 A:承認者 B” , ”研究開発部” , , ,
申請者 C, 承認者 C:承認者 B, 営業部

一要素内のダブルクォーテーションは任意です。

要素の記述をダブルクォーテーションで始めた場合は、要素の終端にもダブルクォーテーションが必要です。

ADからのユーザ名一覧エクスポート

PowerShell を使用して、下記コマンドを実行すると、ユーザ名が出力されます。
出力されたユーザ名を用いて、申請者と承認者の定義を行います。

```
Get-WmiObject Win32_UserAccount|Select-Object -Property Caption
```

以下の通り出力されます。

```
Caption
```

```
-----
```

```
DOMAIN¥Administrator
```

```
DOMAIN¥User001
```

```
DOMAIN¥User002
```

```
:
```

```
Get-WmiObject Win32_UserAccount|Select-Object -Property Caption,FullName
```

以下の様に表示名も出力されます。

```
Caption
```

```
-----
```

```
DOMAIN¥Administrator
```

```
DOMAIN¥User001
```

```
DOMAIN¥User002
```

```
:
```

```
FullName
```

```
-----
```

```
管理者
```

```
山田 太郎
```

```
佐藤 次朗
```

```
:
```

リリース承認フォルダ 印刷 Write 制限機能

リリース承認フォルダ内のファイルは、承認された場合申請者のみが印刷することができます。ファイル未承認の場合、印刷が禁止されます。

リリース承認フォルダへ申請したファイルの印刷可否

	未承認	承認済み
申請者	×	○
承認者	×	×

未承認ファイル印刷禁止時の履歴

また、未承認ファイル印刷禁止時、Write 制限の履歴に元ファイル名が出力されます。

履歴例

ファイル名： 印刷ジョブ名
ファイルパス：
アプリ： アプリケーション名
操作： 拒否-印刷(SV-Write 制限)
ユーザ名： ユーザ名
その他： 印刷の元ファイル名

印刷操作の Write 制限機能

承認されたファイルを印刷するアプリケーションの制限は、サーバ設定ツール [リリース承認フォルダ-印刷設定] から行います。

印刷操作のWrite制限機能を有効にする

印刷を制限するアプリケーション ①

[読込...]
[追加 >]
[変更... >]
[削除]

印刷を許可するアプリケーション ②

[読込...]
[追加 >]
[変更... >]
[削除]

- ① 制限するアプリケーション
印刷制限するアプリケーションを指定します。
※ ワイルドカード使用可
- ② 許可するアプリケーション
印刷を許可するアプリケーションを指定します。
※ ワイルドカード使用可

リリース承認フォルダ 詳細設定

リリース承認フォルダ内のファイルを設定で自動的に削除することができます。

尚、ファイルが削除されるまでは、申請者は承認されたファイルを何度でも持ち出すことが可能です。

① 申請後自動削除設定

申請(リリース IN)されたファイルが自動的に削除される経過日を設定できます。
デフォルトは無効です。

② 承認後自動削除設定

承認者に承認されたファイルが自動的に削除される経過日を設定できます。
デフォルトは無効です。

③ 自動削除実行時間

ファイルが自動的に削除される時間を 24 時間表記で設定します。
初期値は 0 : 00 です。

履歴

リリース IN・リリース OUT 操作履歴

リリース承認フォルダへのリリース IN・リリース OUT 操作に対して、操作履歴の操作名に承認フォルダ情報が記録されます。

リリース IN

ホスト名	ファイル名	フォルダパス	アプリ	タイトル	操作	ユーザ	日付	その他
PC1	[申請]B の設置について.doc	C:\Users\Document%	Explorer.exe		ファイルコピー (SV-リリース承認 IN)	ShinseisyaA	2016/8/1 15:37	%SePServ01%承認フォルダ%[申請]B の設置について.doc

操作名：ファイルコピー (SV-リリース承認 IN)

※その他、履歴項目に変更なし

リリース OUT

ホスト名	ファイル名	フォルダパス	アプリ	タイトル	操作	ユーザ	日付	その他
PC1	[申請]B の設置について.doc	%SePServ01%承認フォルダ%	Explorer.exe		ファイルコピー (SV-リリース承認平文 OUT)	ShinseisyaA	2016/8/1 15:37	D:%持ち出し%[申請]B の設置について.doc
PC2	[申請]B の設置について.doc	%SePServ01%承認フォルダ%	Explorer.exe		ファイルコピー (SV-リリース承認 ZIPOUT)	ShinseisyaB	2016/8/1 15:37	D:%持ち出し%[申請]B の設置について.Zip

操作名：ファイルコピー (SV-リリース承認平文 OUT)

ファイル移動 (SV-リリース承認平文 OUT)

アップロード (SV-リリース承認平文 OUT)

メール添付 (SV-リリース承認平文 OUT)

※ ファイル形式の種類：平文・ZIP・カプセル・自走式暗号

※ その他、履歴項目に変更なし

申請・承認・否認の履歴

申請

ホスト名	ファイル名	フォルダパス	アプリ	タイトル	操作	ユーザ	日付	その他
PC1	[申請]Bの設置について.doc	¥¥SePServ01¥承認フォルダ¥	Explorer.exe	申請	ShinseisyaA	2016/8/1 15:37		

ファイル名 : 申請先のファイル名
 ファイルパス : 申請先のファイルパス
 アプリ : explorer.exe
 操作 : 申請
 ユーザ名 : 申請者

承認・否認

ホスト名	ファイル名	フォルダパス	アプリ	タイトル	操作	ユーザ	日付	その他
PC1	[申請]Bの設置について.doc	¥¥SePServ01¥承認フォルダ¥	ApprovalList.exe		承認	ShinseisyaA	2016/8/1 15:37	申請者
PC2	[申請]Cの更新.doc	¥¥SePServ01¥承認フォルダ¥	ApprovalList.exe		否認	ShinseisyaB	2016/8/1 15:37	申請者

ファイル名 : 承認・否認したファイルのファイル名
 ファイルパス : 承認・否認したファイルのファイルパス
 アプリ : HHRelMng.exe (新規)
 操作 : 承認・否認
 ユーザ名 : 承認者
 その他 : 申請者

申請取り下げ

ホスト名	ファイル名	フォルダパス	アプリ	タイトル	操作	ユーザ	日付	その他
PC1	[申請]Bの設置について.doc	¥¥SePServ01¥承認フォルダ¥	Explorer.exe		申請取り下げ	ShinseisyaA	2016/8/1 15:37	

ファイル名 : 申請先のファイル名
 ファイルパス : 申請先のファイルパス
 アプリ : explorer.exe/ HHRelMng.exe
 操作 : 申請取り下げ
 ユーザ名 : 申請者

トレーサの設定

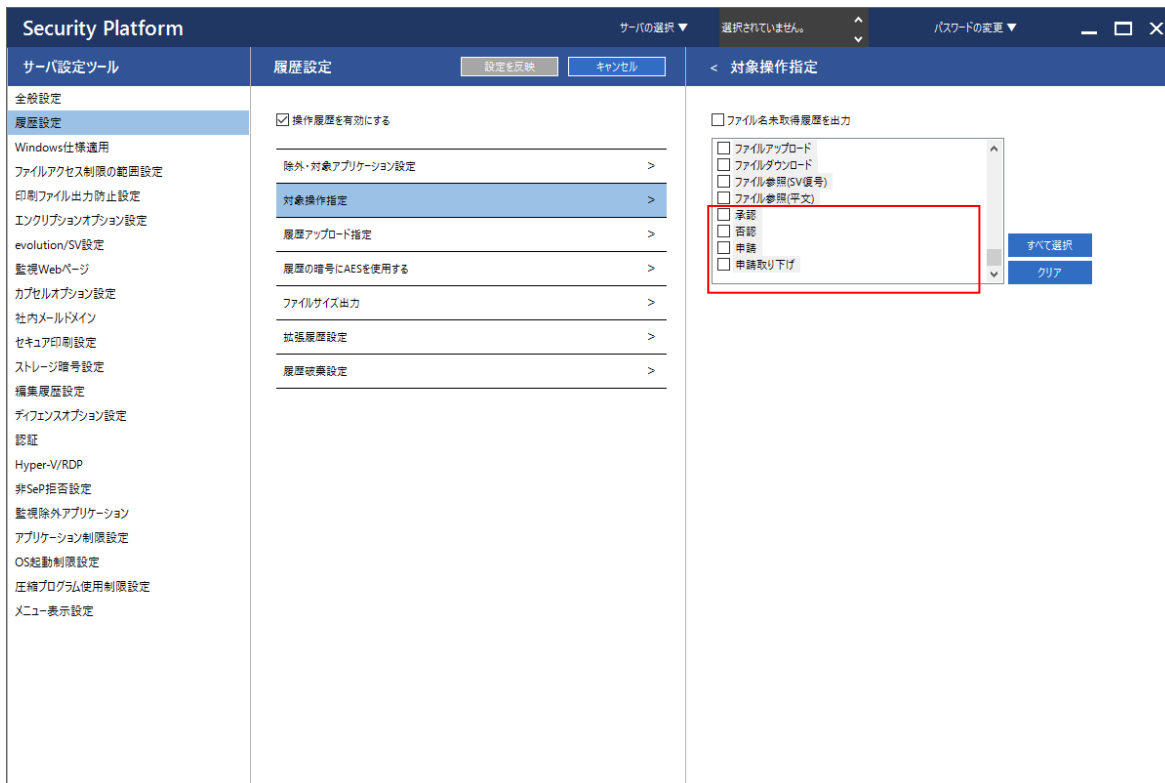
リリース承認フォルダの承認、否認、申請に関する操作履歴は、出力履歴の選択—ファイル操作の各履歴項目からフィルターすることが可能です。

The screenshot shows the 'Security Platform' interface with the 'ファイル操作' (File Operation) filter settings. The '承認' (Approval) checkbox is highlighted with a red box.

操作一覧	ファイル操作
ファイル操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> 印刷
カプセル化操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> オブジェクトの挿入
自作式暗号ファイル化操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル作成
メール、インターネット操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> ディレクトリ作成
アプリケーション操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> セキュリティ変更
ストレージ操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> 別名保存
編集履歴操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> ファイルコピー
USB操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル削除
非SePアクセス操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> ディレクトリ削除
不正バケット操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> ハードコピー
DeP操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> クリップボード
Webアプリ操作 >	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル名変更
	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル更新
	<input checked="" type="checkbox"/> オブジェクトとして出力
	<input checked="" type="checkbox"/> ファイルアクセス
	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者の取得
	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者の変更
	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル書き込み
	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル転送
	<input checked="" type="checkbox"/> モジュール保護
	<input checked="" type="checkbox"/> メール添付
	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル移動
	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル参照
	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル参照(SV(復号))
	<input checked="" type="checkbox"/> ファイル参照(平文)
	<input checked="" type="checkbox"/> 圧縮
	<input checked="" type="checkbox"/> 承認
	<input checked="" type="checkbox"/> 否認
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請取り下げ

履歴出力の設定

リリース承認フォルダに関する履歴は、
 [履歴設定-対象操作設定] から出力の有無を設定できます。



リアルタイム履歴通知の設定

リリース承認フォルダに関するリアルタイム履歴通知は、リアルタイム履歴通知設定ツール [操作の種類-evolution /SV 操作] から履歴通知の有効・無効が設定できます。



対応製品

セキュリティプラットフォーム evolution /SV

セキュリティプラットフォーム evolution /SV +AD

インテリジェンスプラットフォーム

スーパーサーチエンジン

対応オプション (SeP)

トレーサオプション

リアルタイム履歴通知オプション

対応OS

サーバ

Windows Server 2003 Standard/Enterprise Edition (SP2以下 32bit)
Windows Server 2003 R2 Standard/Enterprise Edition (SPなし/SP2 32bit)
Windows Server 2008 Standard/Enterprise (SP2以上 32bit)
Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise (SP1以上 64bit)
Windows Server 2012 Standard/Datacenter (64bit)
Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter (64bit)
Windows Server 2016 Standard/Datacenter (64bit)
Windows Server 2019 Standard/Datacenter (64bit)
Windows Server 2022 Standard/Datacenter (64bit)

クライアント

Windows XP Professional (SP3以下 32bit)
Windows 7 Professional/Enterprise/Ultimate (SP1以上 32bit/64bit)
Windows 8 Pro/Enterprise (32bit/64bit)
Windows 8.1 Pro/Enterprise (32bit/64bit)
Windows 10 Pro/Enterprise (32bit/64bit)
Windows 10 Home (32bit/64bit)
Windows 11 (64bit)